

2026

■ 5月22日[金]～7月20日[月・祝]

特別展 いわきの古刹 長福寺と薬王寺

現在の福島県いわき市には長福寺と薬王寺という、その歴史を物語る中心寺院があり、両寺は金沢称名寺や鎌倉極楽寺とも密接な関係にありました。両寺の文化財を中心に紹介し、鎌倉地方との関係を明らかにします。

■ 11月20日[金]～1月17日[日]

特別展 湛睿 —国宝を繋いだ称名寺長老—

国宝「称名寺聖教」の発見と研究の歴史をたどりながら、鎌倉幕府滅亡後の動乱期に称名寺長老をつとめた湛睿の生涯と思想を紹介します。

2026



特別展
いわきの古刹
長福寺と薬王寺

21
休館
24

昭和 100 年記念
特別展
昭和と
金沢文庫

14
休館
17

特別展
国宝でたのし
む仏教美術

9
休館
19

特別展
湛睿 — 国宝を繋いだ
称名寺長老 —

18
休館
21

特別展
禅籍の精華
—両足院の学問

23
休館
26

特別展
集まれ！
金沢文庫の
生き物たち
(仮)

■ 7月25日[土]～9月13日[日]

昭和 100 年記念特別展 昭和と金沢文庫

「昭和 100 年」という節目の年にあたる今年、県立金沢文庫では、激動の昭和をくぐりぬけてきた当館の足跡を、ゆかりの文化財や当時の記録などからたどる展覧会を開催します。

2027

■ 1月22日[金]～3月22日[月・祝]

特別展 禅籍の精華 —両足院の学問

建仁寺の塔頭・両足院の蔵書（慶應義塾大学附属研究所斯道文庫寄託）と、神奈川県立金沢文庫が管理する「称名寺聖教」中の関連典籍を通して、中世禅律寺院における宋元仏教の受容や学問の一端をお伝えします。

■ 9月18日[金]～11月8日[日]

特別展 国宝でたのしむ仏教美術

仏教美術を中心とした個人コレクションと、国宝「称名寺聖教」といった称名寺ゆかりの文化財をあわせて展観し、バラエティ豊かなコレクションの世界をご紹介します。

■ 3月27日[土]～5月16日[日]

特別展 集まれ！ 金沢文庫の生き物たち（仮）

本展では、金沢文庫でお預かりしている資料のなかから、動物や植物にかんする絵画、彫刻、聖教などを厳選し、中世の人々が思い描いた生き物の姿を見ていきます。

2027



※日程・展覧会名等は変更される場合があります。ご来館の際には事前に HP やチラシ等でご確認ください。



神奈川県立金沢文庫は、鎌倉幕府の重鎮として活躍した金沢北条氏創設の「金沢文庫」に起源をもつ歴史博物館です。

隣接する称名寺に伝来した国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」(約2万点)をはじめとする、中世の歴史や文化を伝える貴重な文化財を保管しています。これらの文化財の調査研究を行い、その成果を展覧会や講座、講演会などで公開しています。



開館時間 9時00分～16時30分(入館は16時まで)
休館日 毎週月曜日(祝祭日にあたるときは開館)、年末年始(12月28日～1月4日)、祝日の翌日(その日が土曜日・日曜日にあたるときは開館)、その他展示替えや館内整備による臨時休館

企画展観覧料(※特別展開催中は観覧料が異なります。)

区分	個人	団体料金
20歳以上	250円	150円
65歳以上	100円	—
20歳未満及び学生	150円	100円
高校生	100円	—

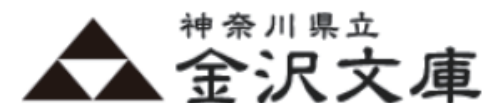
- ・団体は20名以上。
- ・中学生以下及び教育課程に基づく教育活動として入館する高校生は無料。
- ・障害者手帳／療育手帳／精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳又は、スマートフォンアプリ「ミライロID」の手帳画面の提示で観覧料は免除(無料)となります。介助者の方1名も免除(無料)となります。
- ・図書閲覧室のみの利用は無料。

神奈川県立金沢文庫

〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町142

電話：045-701-9069 FAX：045-788-1060

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/index.html>



Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum